

近現代モンゴルにおける 人間＝環境関係の変容

——目的——

モンゴル草原を舞台に、その地域的偏差に留意しつつ、社会主義的な近代から照射される人間＝環境関係を人類学の枠を超えて捉える。

ワークショップ開催予定日：2015年1月11日
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

——期待される効果——

社会主義以前・社会主義・社会主義体制崩壊以降という三つの歴史的位相のなかで社会経済変動と環境との相互作用を繰り返しながらも持続性を確保してきた牧畜の柔軟性を再評価し、モンゴルの牧畜のより精緻な歴史像を提示することが可能となる。